

第15回モスクワ国際バレエコンクールに初出場された

わたなべ み な み

渡邊美菜実さんが市長に結果報告をします

令和8年6月25日から7月5日にかけて開催された世界3大バレエコンクールの一つ「第15回モスクワ国際バレエコンクール・シニア部門(デュエット・女性)」に初めて出場された本市出身の渡邊美菜実さんが市長に結果報告を行いますので、お知らせします。

また、市長から相模原市文化芸術コンクール参加等奨励金を贈呈します。

1 日時

令和8年8月3日(月) 午後5時00分から午後5時15分まで

2 場所

相模原市役所本庁舎本館2階 特別応接室

3 来訪者

渡邊 美菜実 さん(本市出身)

4 次第

- (1) 出席者紹介
- (2) 奨励金の贈呈
- (3) 記念撮影
- (4) 結果報告
- (5) 歓談



モスクワ国際バレエコンクールにて

5 取材について

当日取材をご希望の場合は、事前に文化振興課にご連絡の上、開始時刻までに直接会場にお越しください。また、当日は腕章を着用するなど、報道関係者であることがわかるようにしてください。

6 その他

【来歴】

3歳から、叔母が主宰する吉原バレエ学園(市内南区)にてバレエを始める。遠藤展弘、中村しんじ、吉原嘉依子に師事。30期AMスチューデントに入学し、牧阿佐美に師事。16歳にてフランス国立マルセイユバレエ学校に留学、同年YAGPのパリ大会にてTop12に選出。モスクワでのバレエ団研修を経て、サンクトペテルブルクのツアーカンパニーに所属し、イギリス、アメリカ公演に出演。2024年からカザフスタン共和国のアルマトイにある州立アカデミック舞踊シアターに所属。2025年韓国国際バレエコンクールにてブロンズメダル受賞。同年、白鳥の湖のオディール、シンデレラにてデビューし、リーディングソリストに昇格。くるみ割り人形、ドン・キホーテ、ダイアナとアクティオン、タリスマン、パリの炎など多数の作品を踊る。

【主な受賞歴等】

- ・2014 第26回ヴァルナ国際バレエコンクール セミファイナリスト
- ・2017 ユース・アメリカ・グランプリ(YAGP)2017 パリ大会 Top12
第1回ヨーロッパ・バレエ・グランプリ(EBGP) (ウィーン開催) シルバーメダル
- ・2018 アジアン・グランプリ2018(香港開催) サンシャ賞
- ・2019 第1回日露ユーラシア国際バレエコンクール (ウラン・ウデ開催) ファイナリスト
- ・2025 第18回韓国国際バレエコンクール ブロンズメダル受賞
- ・2026 第15回モスクワ国際バレエコンクール 出場

【第 15 回モスクワ国際バレエコンクール】

1969年に設立され、4年に1度開催される伝統あるバレエコンクール。ヴァルナ国際バレエコンクール(ブルガリア)、ジャクソン国際バレエコンクール(アメリカ)に並び、世界三大バレエコンクールの1つに数えられ、バレエ界でも最も影響力のあるコンクールの1つ。

期日:令和8年6月25日(木)~7月5日(日)

会場:ボリジョイ劇場(ロシア・モスクワ)

主催:ロシア文化省

【相模原市文化芸術コンクール参加等奨励金について】

市民の文化芸術活動に対する意識高揚を図るため、アマチュアを対象とした文化芸術コンクールに参加又は優秀な成績を修めた者に対し、贈呈するもの

【問合せ先】

文化振興課

直通電話 042(769)8202